

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

ルネサス 技術情報

〒100-0004
 東京都千代田区大手町2丁目6番2号
 (日本ビル)
 TEL (03)5201-5022 (ダイヤルイン)
 株式会社 ルネサス テクノロジ 応用技術統括部
 マイコンツール技術部

| | | | | | |
|------|--|--------|---|------|-----|
| 製品分類 | 開発環境 | 発行番号 | TN-OS*-075A | Rev. | 第1版 |
| 題名 | HI7000/4, HI7700/4, HI7750/4 周期ハンドラの周期時間に関するマニュアル訂正 | 情報分類 | ① 仕様変更 ② ドキュメント訂正追加等 ③ 使用上の注意事項 ④ マスク変更 ⑤ ライン変更 | | |
| 適用製品 | 下記参照 | 対象ロット等 | HI7000/4 シリーズ ユーザーズマニュアル ADJ-702-298B 第3版 | 有効期限 | |
| | 下記参照 | 関連資料 | | 永年 | |

拝啓、貴社益々御清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別の御高配を賜り、感謝申し上げます。
 周期ハンドラの周期時間に関して、マニュアルに誤記がありますので、以下のように訂正させていただきます。

【訂正箇所】

HI7000/4 シリーズ ユーザーズマニュアル(ADJ-602-298B、第3版)の156ページの下から8行目

【訂正前】

CFG_TICDENO(タイムティック周期時間の分母)に1より大きな値を設定した場合は、cyctim,cycphs に指定可能な最大値は H'ffffff/CFG_TICDENO に制限されます。

【訂正後】

CFG_TICDENO(タイムティック周期時間の分母)に1より大きな値を設定した場合は、cyctim,cycphs に指定可能な最大値は H'7ffffff/CFG_TICDENO に制限されます。

該当製品

| 製品名 | 型名 | バージョン |
|----------|---|---|
| HI7000/4 | HS0700ITI41SRE, HS0700IT141SRB, HS0700IT141SRS, HS0700IT141SRE-E, HS0700IT141SRB-E, HS0700IT141SRS-E | 全て (V1.00r1, V1.01r1, V1.0Ar1, V1.0Br1, V1.0Cr1, V1.0.04, V1.0.05) |
| HI7700/4 | HS0770ITI41SRE, HS0770IT141SRB, HS0770IT141SRS, HS0770IT141SRE-E, HS0770IT141SRB-E, HS0770IT141SRS-E | 全て (V1.00r1, V1.01r1, V1.0Ar1, V1.0Br1, V1.0Cr1, V1.1.00, V1.2.00) |
| HI7750/4 | HS0775ITI41SRE, HS0775IT141SRB, HS0775IT141SRS, HS0775IT141SRE-E, HS0775IT141SRB-E, HS0775IT141SRS-E | 全て (V1.00r1, V1.01r1, V1.0Ar1, V1.0Br1, V1.0Cr1, V1.0.04, V1.0.05) |

以上